

農山漁村振興交付金のうち 地域活性化対策

【令和4年度予算概算要求額 10,215 (9,805) 百万円の内数】

<対策のポイント>

農山漁村の自立及び維持発展に向けて、地域住民が生き生きと暮らしていける環境の創出を行うためのきっかけをつくり、農山漁村について広く知ってもらうことを目的として、農山漁村の活性化を推進します。

<事業目標>

地域課題の抽出や、課題解決のための活動計画の策定・実証を行う地域の創出（100地域 [令和6年度まで]）

<事業の内容>

1. 活動計画策定事業

- 農山漁村が持つ豊かな地域資源を活用した地域の創意工夫による**地域活性化のための活動計画策定をアドバイザーを活用したワークショップの開催等**により支援します。
 - **活動計画に掲げられた取組を実施するための体制構築、実証活動及び専門的スキルの活用等**を支援します。
- 【事業期間：3年間、交付率：定額（上限：1年目500万円、2年目250万円等）※】
※条件不利地においては、交付期間の延長・上限額の加算措置あり。また、専門的スキルを活用する場合には、交付期間の延長・上限額の加算措置あり。

2. 農山漁村関わり創出事業

- 農繁期の手伝いや地域資源の保全等の農山漁村での様々な活動について、**農山漁村に興味がある多様な人材が関わることができる仕組みを構築する取組等**を支援します。
 - 農山漁村の**地域づくりを担う人材の育成等**を支援します。
- 【事業期間：2年間等、交付率：定額】

3. 農山漁村情報発信事業

- 農山漁村のポテンシャルを引き出して**地域の活性化や所得向上に取り組んでいる優良な事例の横展開**や、多様な価値を有する**農業遺産・世界かんがい施設遺産等の理解醸成及び保全・活用に向けた基盤・体制づくり**を目的とした、**情報発信の取組**に対して支援します。
- 【事業期間：1年間、交付率：定額】

※下線部は拡充内容

<事業イメージ>



地域の活動計画の策定
(ワークショップの開催)



体制構築及び実証活動
(高齢者の移動確保)



農作業体験



農山漁村の多様な活動への参加



WebサイトやSNSによる
優良事例の情報発信



多様な地域資源の理解醸成や
保全・活用に向けた基盤・体制づくり

<事業の流れ>



[お問い合わせ先]

(1の事業、2の事業)	農村振興局都市農村交流課	(03-3502-5946)
(2の事業のうち地域づくり人材の育成)	農村計画課	(03-6744-2203)
(3の事業のうち優良事例の横展開)	都市農村交流課	(03-3502-5946)
(3の事業のうち理解醸成及び基盤・体制づくり)	鳥獣対策・農村環境課	(03-6744-0250)